

令和2年度 事業計画書

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月 31日

令和2年度も、国民生活をとりまく緑化環境、自然環境の改善・保全を目的とし、望まれる地域や人々に全国から寄せられる温かい思いを届けます。

平成31年度・令和元年度より実施している岩手県二戸市の漆植栽事業、そして野田村のハマナス植栽事業を継続、推進します。漆植栽は健全な緑化促進のみならず、誇り高い日本文化の継承につながります。ハマナス植栽は震災復興にとどまらず、より美しく潤いある新たな村づくりの一助となります。

児童たちの教育環境向上のための緑のまなび事業や海洋プラスチックゴミ等による環境問題を考える場とする海岸清掃活動も、未来につながる大切な事業の一環として実施いたします。

震災復興支援事業のひとつとして造成した海岸防災林『ゴルファー未来の森』（宮城県山元町・仙台市荒浜・仙台市北官林）においては、マツがより健やかに成長するように保全活動を継続します。ともに実施してきた憩いの『桜公園』の造成も当会のシンボリック事業となりました。完成した3県4ヶ所（福島県大玉村・岩手県八幡平市・福島県伊達市・宮城県利府町）を見守りながら、新たな候補地に多くの方々の心の拠りどころとなる桜公園の造成を立案し、推進します。

未来の地球、日本国土を考え、次代を担う子どもたちをおもい、心に響く活動に取り組みます。

1. 会員の維持・拡大

長年続くゴルフ場の厳しい経営環境や自然災害により、会員ゴルフ場も減少し好転は難しい状況ですが、コミュニケーションを丁寧にとり、関係を密にいたします。

また、当会活動に対して理解、賛同を得られるように、業界内はもとより、一般ゴルファーの方々や企業にも周知する機会を設け、新規会員の入会を促進します。

環境省をはじめ、関係省庁、各県等に側面からのご支援も引き続きお願いし、会員の維持・拡大に努めます。

2. 事業活動

(1) 地方緑化事業

地方緑化事業については、各都道府県緑化推進委員会、公益財団法人河川財団、国立公園地域内団体等のご協力を得、各団体との緑化協力金配分に関する協定に基づき、学校、公園、福祉施設、河川流域など社会公共施設への効率よい健全な緑化をすすめ、地域社会の美化・緑化保全事業を展開いたします。

(2) 全国緑化事業

全国緑化事業については、次の環境緑化・環境保全活動を計画いたします。

1. マツ枯れ対策

- ・松くい虫防除の研究助成

東京大学大学院千葉演習林が行う抵抗性マツ苗木の開発・改良の研究への助成の継続と配布希望ゴルフ場等への抵抗性マツ苗木の確保。

- ・抵抗性マツ苗木の配布

管理しやすい抵抗性マツ苗木を希望する全国のゴルフ場や公共的な場所への配布。対象は会員、非会員を問わず実施。

2. 緑化貢献の顕彰

- ・好評の「緑化貢献大賞」及び「エージシュート大賞」制度を継続実施。

3. GGG 国立・国定公園支援事業

- ・国立公園、国定公園等において、地域の理解や参加協力を得ながら、自然環境の保全を目的に広範な活動を行っている環境省承認の自然保護ボランティア団体活動への助成を継続実施。

4. 各種緑化行事への協賛等

- ・環境省、林野庁、都道府県等が主催する緑化・環境関連行事や民間の環境事業への協賛。

(3) 植樹緑化事業

植樹緑化事業については被災地復興支援、健全な緑化環境推進、環境保全を、また次代を担う子どもたちの学校環境や福祉施設、公園などの公共施設をとりまく環境改善を念頭に、次の計画を進めます。また、今まで実施してきた事業のフォローアップにも努めます。

1. 海岸防災林「ゴルファー未来の森」保全事業

- ・地方自治体や特定非営利活動法人などの協力を得、震災による津波等で被害を受けた宮城県に造成した海岸防災林「ゴルファー未来の森 山元・仙台・北官林」の下刈り、捕植などの保育活動を継続し、健全な育成を促進します。

2. 健全な緑化・環境教育支援「緑のまなび」事業

- ・昭和 25 年（1950 年）以来、国土緑化運動の中心行事として開催されている全国植樹祭[※]、及び昭和 52 年（1977 年）より、継続して森を育てることの大切さを普及啓発するために開催されている全国育樹祭[※]それぞれの開催県内の学校教育環境向上のための支援をします。学校の環境緑化、整備、改善を通じ、健全な環境づくりをすることで、未来を担う子どもたちの積極的な緑化活動へと導くきっかけといたします。

※毎年、全国植樹祭は春季、全国育樹祭は秋季に、公益社団法人国土緑化推進機構と開催県の共催により実施されています。

3. 「ゴルファー桜の森」保全活動

- ・宮城県県民の森（宮城県宮城郡利府町）内に完成した「ゴルファー桜の森」が地

域の方々はもちろんのこと、寄付くださいました方々が誇りに思える桜名所となるように、特定非営利活動法人の協力を得、下刈り、捕植などの維持・管理活動を推進します。

4. 森林教室・サクラ祭 の 開催

- ・「ゴルファー桜の森」を地域の多くの方々の手で保育していくとともに、児童の自然体験の普及を目的に、森林教室を開催します。
- ・「ゴルファー桜の森」及び当会活動をアピールするため、来場者に向けたサクラ祭を開催します。

5. 「ゴルファー桜の森 II (仮称)」 造成

- ・宮城県で2番目となる「ゴルファー桜の森」の造成にむけて準備を進め、地域の親子や子どもたち、及び被災地から招待した方々とともに、協働で植樹します。丁寧な保育活動を継続し、誰もが喜ぶ未来の桜名所にします。

6. 二戸市「漆うるわしの森」漆植栽事業

- ・昨年度より取り組んでいる漆植栽事業を継続し、健全な漆の育成に注力してまいります。

7. 震災復興支援—野田村ハマナス植栽事業

- ・震災復興支援として昨年度より実施している野田村の花、ハマナスを植栽し、景観再生とともに、美しく多くの方が訪れたい癒しの村づくりに貢献します。明るく元気な次代へと繋がります。

(4) その他事業

1. 当会事業の周知活動

- ・ひとりでも多くの方々から理解、協力、支援を得られるように、ホームページをより一層充実させてまいります。

2. ゴルフ普及活動 for キッズ

- ・子どもたち対象にレクリエーションイベントを開催する際は、ゴルフの楽しさを味わえる機会をつくります。

3. ロハスフェスタへの後援・協賛

- ・ロハスフェスタの趣旨に賛同し、年間を通じ後援します。